

令和5年1月（更新版）

施設長 殿

放射線取扱主任者 殿

放射線業務従事者 殿

放射線障害防止中央協議会

会長 畑澤 順

令和4年度(春期)放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

放射性同位元素等の取扱いに関して、安全管理を徹底し、障害の発生を未然に防止する観点から、関係業界団体が集まり、相協力して放射線障害防止に関する自主的な活動を協議・推進していく機関として、放射線障害防止中央協議会が昭和49年に設立されました。当協議会は、設立以来、研修会等の諸活動を通して「放射線安全管理、放射線安全文化の醸成を目指し」努力して参りました。

本研修会はその活動の一環として、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様、並びに、放射線にご関心をお持ちの皆様に、関連法令、放射線安全管理、放射線安全取扱等について有益な情報を提供するために企画いたしております。

本研修会は放射線を取り扱うすべての方々に大変興味の手てる内容となっております。関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

敬具

❖令和4年度(春期)「放射線安全管理研修会」プログラム❖

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

- ◆ 主催 放射線障害防止中央協議会
共催 (公財)原子力安全技術センター
協賛 (公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会
- ◆ 開催日時・場所
期日 令和5年2月24日(金) 9:50~16:30
会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンス センター 1階Room B
- ◆ 開催形式 「来場型」及び「オンライン型」のハイブリッド
研修会後10日間オンデマンド配信

プログラム

- | | | |
|----------------------------------|--|-------------|
| 開会の挨拶 | 放射線障害防止中央協議会会長 畑澤順 | 9:50~10:00 |
| 講演Ⅰ「医療法における診療用放射線の規制と関係法令」 | | 10:00~11:00 |
| | 講師 公益社団法人日本アイソトープ協会医薬品部医薬品・試薬課
主査 難波将夫氏
(休憩 10分) | |
| 講演Ⅱ「大学における放射線管理と放射線測定における信頼性の確保」 | | 11:10~12:10 |
| | 講師 東京大学アイソトープ総合センター
助教 桧垣正吾氏
(昼食休憩 60分) | |
| 講演Ⅲ「医療施設が直面する放射線管理と眼の水晶体防護」 | | 13:10~14:10 |
| | 講師 公益財団法人がん研究会有明病院
放射線取扱主任者 宮司典明氏
(休憩 10分) | |
| 講演Ⅳ「福島事故後の放射能汚染の実態と対策」 | | 14:20~15:20 |
| | 講師 東京大学大学院農学生命科学研究科
准教授 小林奈通子氏
(休憩 10分) | |
| 特別講演 | | |
| 講演Ⅴ「我が国の原子力政策と放射線応用」 | | 15:30~16:30 |
| | 講師 原子力委員会
委員長 上坂充氏 | |

- ご質問について
講演後、約5分間の質疑時間を設けておりますが、進行上、全てのご質問にお答えできない場合がございます。事前にメールでご質問いただくと講師にお伝えいたします。
- 研修会の品質向上のため、研修会終了後のアンケートにご協力ください。
- 都合により講師、演題等が変更する場合がありますので予めご了承ください。

令和4年度(春期)「放射線安全管理研修会」 受講申込要綱

テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして」

開催日時 令和5年2月24日(金) 9時50分～16時30分

東京会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1階Room B

開催形式 「来場型」及び「オンライン型」のハイブリッド形式

来場型は**会場参加希望申込先着90名**です。これ以後の申し込みはWeb参加となります。参加申込者には、研修会後10日間オンデマンド配信いたしますので、**当日参加できない方も視聴できます**。また、参加申込者には前回の研修会(R4.9/30開催)の収録動画を配信します。

◆主催 放射線障害防止中央協議会／共催 (公財)原子力安全技術センター

◆協賛 (公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会

*本研修会は、第一線で活躍する様々な分野における専門家を講師に迎え、放射性同位元素等取扱事業所の安全管理に携わる皆様並びに放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる機会として企画いたしております。放射線業務従事者の再教育プログラムにもご利用いただけます。また、受講者には「**日本診療放射線技師会会員の学術研修カウント5点**」、「**日本核医学会学術集会認定ポイント3点**」、「**日本核医学技術学会核医学専門技術者ポイント5点**」、「**日本核医学専門技師認定機構ポイント5点**」が付与されます。

(注) 会員は、協賛団体の(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社)日本診療放射線技師会、(一社)日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社)日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人 日本核医学技術学会、(一社)日本非破壊検査工業会 の会員の方々が該当します。該当する受講者は、団体名及び会員番号を必ず記入してお申し込みください。

(※) 「学術研修カウント」、「技術者ポイント」、「認定機構ポイント」付与ご希望の方は各学会における会員番号を申込学会名の後に()で記入してお申込みいただくと、受講終了後にカウントが付与されます。

❖受講申込方法

- 受付開始: 令和4年12月19日(月)正午より
- 受講料: 会員8,000円、一般(非会員)10,000円
会場参加、Web参加同一料金です。会場参加者にはテキスト配布、Web参加者にはテキストファイルを配信いたします。
- 支払方法: コンビニ決済、ATM決済、カード決済
- 申込〆切: コンビニ及びATM決済【2月18日(土)】、カード決済【2月20日(月)】
- 本研修会の受講受付業務は株式会社コンパスに委託しております。

問合せ・受講申込:

株式会社コンパス

電話: 03-5840-6131・FAX: 03-5840-6130

E-mail: houchukyo-support@compass-tokyo.jp

申込 ▶ <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html>

会場入館に際してのお願いとご注意！！

【コロナ感染症拡大防止の為に、会館及び主催者側からの重要なお願いです。】
次の方は入館をご遠慮いただきオンラインで参加となりますので予めご了承ください。

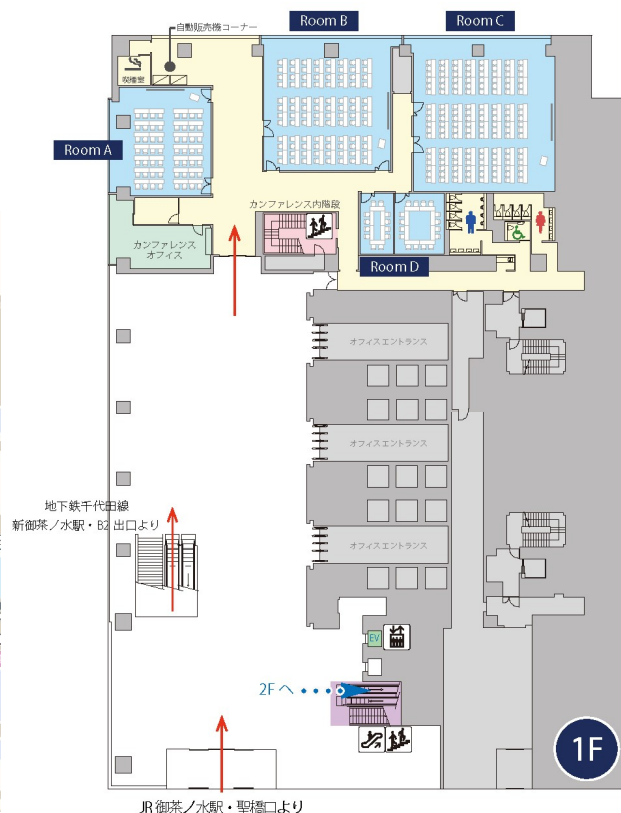
- (1) 平熱より高い発熱がある方(37度5分以上)
- (2) 体調がすぐれない方(例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状)
- (3) 同居家族等身近な知人に感染している人がいる方

◇会場入館に際しては、体温測定、マスク着用のご協力をお願い致します。

会場: 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 1階Room B
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6
TEL : 03-6206-4855 / FAX: 03-6206-4854

【最寄り駅】

JR 御茶ノ水駅 聖橋口 から徒歩1分
千代田線 新御茶ノ水駅 B2 出口【直結】
丸ノ内線 御茶ノ水駅 出口1 から徒歩4分



〒112-8604

東京都文京区白山5丁目1番3-101号 東京富山会館ビル
公益財団法人原子力安全技術センター内
放射線障害防止中央協議会

E-mail: houchukyo@siren.ocn.ne.jp